



研究課題 会津の地域資源を活用した、会津から世界を創造する科学技術者の育成

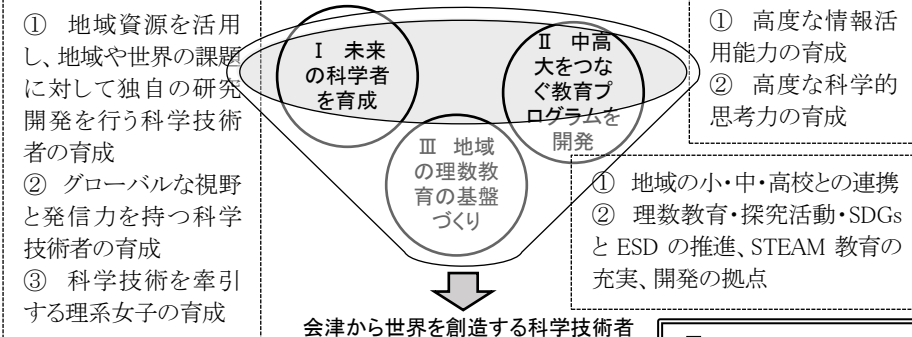
目的

Society 5.0 の実現と新たな情報化の時代の創造
SDGs の達成に代表される持続可能な社会の形成に貢献

- 会津大学や会津の企業等の会津の地域資源を活用した人材育成のための効果的な教育プログラムの研究開発
- Ⅱ期目までに確立した人材育成プログラムを精選・再編・拡充

仮説

「Science 日新館構想」-3本の柱と7つの具体的方法-



会津から世界を創造する科学技術者

テーマ
「サステナブル」
「Think Globally Act Locally」

Ⅲ期目の特徴

- (1) 学校設定科目「SSH産業社会(産業社会と人間の代替)」、「SSH探究(総合的な探究の時間の代替)」事業内容の精選と拡充により探究活動の全校化と深化「グローバル探究コース」と「サイエンス探究コース」のいずれかを選択(サイエンス探究コースを選択した生徒は、理数系の高度な探究活動を実施) **問題解決型学習(PBL)の拡充、地域の課題等の研究を行うなど、探究活動の拡充・深化やSTEAM教育の充実を図る。**
- (2) 会津大学の学生、大学院生、教授等からの指導体制(メンター制)の確立
- (3) 会津大学、地元企業との連携をいかした課題研究の充実と人材育成システムの構築
- (4) 福島県や日本における理数教育の拠点校となる等、**研究活動の充実と研究成果の普及**
- (5) 卒業生の追跡調査の継続

目標

- ① 会津から世界を創造する科学者として必要な**5つの資質・能力の向上**
- ② 中学校・高等学校の**6年間を通した系統的で効果的な教育課程**の実践と改善、その取組によるISEFに出場するような**トップリーダーの育成**
- ③ **課題研究を中核とした教育課程**の実践と改善、及び**課題研究の効果的な実施方法**
- ④ 会津大学や会津の企業等の**地域資源を活用し、地域の課題を含めた高度な課題研究実施のための体制づくり**
- ⑤ **生徒の自発的・課題解決型学習プログラム**の実践と改善、そのための**教員の指導力向上**の実践
- ⑥ 福島県や日本における**理数教育の拠点校**となる等、研究活動の充実と研究成果の普及
- ⑦ **生徒の能力評価、及び研究開発の事業評価の改善と充実**

SSH事業の中核となる取組

- 育成したい5つの資質・能力
- A 課題発見力
 - B 創造的思考力
 - C 情報活用能力
 - D コミュニケーション力
 - E グローバルリーダーシップ

高校3年生 探究のまとめ「SSH探究」
研究成果のまとめと外部への発信

○課題研究と成果発表の繰り返し
○外部機関との連携

高校2年生 探究の実践「SSH探究」
自由な発想により設定したテーマの課題研究
中学生、高校生、他校の生徒、県内SSH校も参加しての発表会

高校1年生 探究の基礎「SSH産業社会」
研究の基本スキルの獲得・地域に根差した研究テーマの課題研究
中学生、高校生、他校の生徒、県内SSH校も参加しての発表会

中学生 探究へのチャレンジ「RP」
発達段階に応じた調査研究と体験学習、課題研究の実践
中学生、高校生、他校の生徒、県内SSH校も参加しての発表会

中学校教員と高等学校教員の両方からの専門的・系統的な指導
会津大学等のメンターからの専門的な指導・助言